

インフルエンザ流行の場合の措置について

今後インフルエンザによる出席停止を含み、多くの欠席者があった場合、風邪の流行防止のため、欠席状況や登校児童のり患状況を確認した上で、校医とも相談をし、以下のようないくつかの措置をとる場合があります。感染予防とともに、早帰り、学級閉鎖時のご家庭での対応をよろしくお願ひいたします。

今後の措置① 新規の欠席者数が増加した場合

【学級、学年閉鎖の措置】

翌日から、学級または学年閉鎖の措置をとる場合があります。また、授業を5時間目で切り上げ、早帰り下校の措置をとる場合があります。その時は、totoru で今後の対応についてご案内申し上げます。

今後の措置② 新規の欠席者数が著しく増加し、早期の下校が必要となった場合

【早帰り下校および学級、学年閉鎖の措置】

給食をとった後、早帰り下校および学級または学年閉鎖の措置をとる場合があります。早帰りの時には午前中に totoru でお知らせします。

※1・2年生は安全を考慮し、お迎えをお願いすることになります。

保護者の方におかれましては、お子様の健康管理とともに、早帰り、学級閉鎖中の見守り等、急な対応へのご準備をお願いしたいと思います。

ご家庭で気をつけていただきたいこと

- ・手洗い・うがいを励行する
- ・部屋の適度な湿度・換気に努める
- ・十分な睡眠をとる
- ・バランスのよい食事に心がける
- ・人ごみへの外出は避け、マスクの着用に努める
- ・体調の悪い場合は、早めに受診、医師の指示に従い、無理に登校させない

※早帰り、学級閉鎖の対応を行った場合、対象学級の児童は児童クラブ、キッズ i には出席できません。